



# 輝け！北っ子！

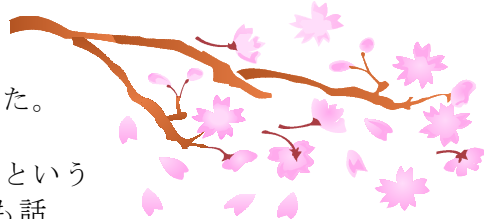
## ちょっといい話 ～地域の方の愛情を感じながら～

【その1】7日、入学式・始業式の次の日（7日）から1年生も「集団登校」で登校してきています。登校班の班長さんも、何度も後ろを振り返り1年生の歩くスピードを確認しながら集団をリードしてくれています。子どもたちの責任感・やさしさを感じています。



子どもたちのやさしさだけでなく、地域の「見守り隊」の方のやさしさにも感激しています。見守り隊の方が、1年生に寄り添って登校してくれているのです。重そうな荷物の時にはもってあげている方もいらっしゃいました。さらには、一度学校まで子どもを送っていただいて戻られたかなと思っていると、今度は別の班の1年生に寄り添ってまた、学校まで送ってくれた方もいらっしゃいました。地域の方のやさしさに触れながら、新学期のスタートが切れたことうれしく思っています。見守り隊の皆様、本当にいつもありがとうございます。これからもどうぞよろしくお祈りします。（近くに見守り隊に方がいらっしゃれば、是非感謝の言葉をお伝えください。）なかなかのも令和4年度がスタートしました。新1年生54名を迎え、355名でのスタートです。どうぞよろしくお祈りします。

【その2】 「地域の方が歩道にかかって、危ない桜の木を撤去してくださいました。」と事務から報告を受けました。校舎の前の歩道にかかるさくらの木の枝が随分と垂れ下がり歩行者にあたりそうになっていたのです。子どもたちの安全を考え、撤去してくれました。本当にありがとうございます。名前をお聞きしても、「名乗るようなことじゃないから」とすぐにお帰りになったということでした。また、「二本松市にも連絡をしておくから」とも話していたようで本当にありがたく思っています。地域の皆さんの子どもを思う気持ちを大事に、学校運営を進めていこうとあらためて感じました。ありがとうございました。



## わくわくをつくりだそう ～子どものわくわくを

### 楽しみにしながら～

令和4年度の北小の合言葉は「わくわくをつくりだそう～気づき 考え 実行する」です。これは子どもたちだけでなく、教職員も意識していく行動の指針になります。先生方は子どもたちを迎えるにあたっていろいろと考えて準備をしました。ある先生は、最初の出会いとなる板書で、ある先生は階段の掲示物で、またある職員は廊下をピカピカにすることで子どもたちの「わくわく」を生み出そうとしてくれました。これからは学校は「わくわくづくり」をします。ご家庭においても、コロナ禍でのわくわくづくりを期待しています。



# 新型コロナウイルス感染症への対応

- 子どもたちの毎日の検温、体調確認。下校後の行動確認  
(外出、習い事等)。
- できる限り不織布マスクの着用。正しい着用の推進。
- 手洗い・換気等の励行。密の回避。
- 子ども、同居家族に風邪の症状が見られた場合の登校自粛。  
病院受診。
- 児童・家族の抗原検査・PCR検査の受検（結果を待たずに）  
濃厚接触者認定・可能性等あれば、できるだけ早い学校への連絡。
  - 平日・日中－学校 0243-23-0029
  - 休日・夜間－学校携帯 080-2814-4808
- 不要不急の外出の自粛。 等

～ よろしくお願ひします ～